

CEBU JIC Language center(HOTEL CAMPUS)

学校紹介

フィリピンの第2都市である「セブ」にはフィリピン国立大学 (U.P.)を始め、約30校の優秀な大学があります。U.P.は全世界的にも名門として知られているフィリピン最高の総合大学です。他にもフィリピンで歴史のあるサン・カルロス大学、サンホセ大学、セブドクターズカレッジ、セブノーマル大学etc..出身の講師陣から、生きた英語を学ぶことが出来る環境を提供しています。

また、新婚旅行地として有名な観光地まで車で30分くらいです。日頃の勉強のストレスをスポーツを通じて健康的に解消出来ます。学生のほとんどが、ゴルフや水泳、スキューバダイビングなど運動を通じて健康的な留学生生活を過ごしています。

世界的に有名なリゾートがたくさんあるマクタン島を挟んでいるセブには各国から訪れる欧米人や日本人、中国人の観光客や滞留者が多くフィリピン人ではなくても英語を活かして話せる環境に恵まれています。日本からは直通便もあり經由する必要がないため、より安心な留学生生活を始めることができます。

開院	2002年5月	
住所	J.Limbong street Corner C-Mina Mabololo, Cebu City Philippines 6000	
オリエンテーション日	毎週月曜日、月曜祝日の場合は火曜日に行く	
SSP NUMBER	AAFS NO.MCL-2009-160	
対象学生	全年齢(5歳から70代まで在籍しています)	
講義室	1:1講義室	68室
	グループ講義室	8室
寮	1人部屋	3室
	2人部屋	9室
	3人部屋	15室
	4人部屋	15室
	6人部屋	3室
フィリピン講師	50~80名	
ネイティブ講師	1名	
職員	フィリピン人 3名 韓国人3名、日本人1名	
定員	150名	
他国生割合	韓国人45% 日本人30%、中国人及び台湾人20% ベトナム人5% (時期によって変わります)	
観光地などへの距離	SMモール徒歩7分、アヤラモールタクシー5分、 空港及びビーチはタクシーで30分(200~250ペソ)	
施設	ロビー、カフェテリア、休憩室、24時間自習室、売店、ジム、プール、バスケットゴール、 バトミントン	
寮の施設	各部屋にトイレとシャワー、個人クローゼット、エアコン、机、イス、ミニ冷蔵庫	
インターネット環境	寮内でのインターネット使用が可能、自習室(制限有)、教室(制限有)	

必需品

基本準備事項	
パスポート	有効期限(出国日基準6か月)を確認、紛失に備えて旅券の写しと、写真3枚用意
航空券	Eチケットのコピーとスマートフォンなどにも念のため保存しましょう
両替	念のため1万円くらいは日本で両替してあると便利です。 SSPやVISA代に必要な現金は、学校で両替出来ます
海外で使える銀行カード	各銀行のカードの裏に、plusマークまたは、CIRRUSマークがあるものは現地で引出せます。手数料が1回15000ペソ-20000ペソごとに200ペソかかります。 銀行のカードは一定期間海外で使用していないと海外からの出金ができないように設定される場合があります。海外から使えるのか事前に確認してください。
海外旅行保険①	損保ジャパン、AIU、三井住友海上の保険に加入している方が多いです。 渡航前に、必要なものは必ず確認してください。 保険契約書が必ず必要です。
海外旅行保険② (クレジットカードの 保険の場合)	クレジットカードの保険を利用する方は、利用付帯なのか、自動付帯なのか確認してください。フィリピンでキャッシュレス治療を受けるために、Eチケットのコピーとクレジットカードで飛行機のチケットを購入した履歴のコピーが必要になる場合があります。必ず渡航前に確認してください。
効果的な語学研修のための準備事項	
電子辞書	Wi-Fiが必要な辞書は使えない場所もあります。 新しく購入する予定の方は、成句検索できる辞書がおすすめです。 電池が必要な辞書の場合、電池は必ず日本で用意してください。
MP3、IPODなど	授業を録音したり、繰り返して聞く練習に役立ちます。 TOEICリスニングの自習に必要な方は、事前に日本でプレーヤーに入れてきてください。
テキスト	学校に必要なテキストは学校で購入していただきます。 自分で使いたいテキストがある場合は持ってきてください。 特に日本語で説明されている文法の本は重宝します。
筆記用具	シャーペン、芯、ボールペン、消しゴムあれば十分です。 現地でも簡単に購入出来ます

快適な研修のための準備事項

衣類	半袖の服を主に用意しますが、講義室ではエアコンを付けているので長袖やカーディガンがあると良いです。 帰国が冬になる方は帰国時の服もお忘れなく。
水着	学校にはプールがあります。 マリンスポーツに興味ある方は用意してください。
下着	シャワーを浴びる回数が多いです
靴下、靴	たいていの生徒はビーチサンダルで過ごしています
メガネ	必要な方は用意してください。
コンタクトレンズなど	コンタクトの洗浄液(オプティフリーなど)セブで購入出来ます。 飛行機の荷物の重量オーバーになる原因になるので、1週間分あれば十分です。
サングラス	日差しが強いです。
傘、日傘	突然のスコールや、日差しが強いき折りたたみ傘が便利です
医薬品	風邪薬、下痢止め、解熱鎮痛剤、軟膏など のどスプレー炎症止が効果的です。
生活用品	シャンプー、リンス、石鹸は現地で購入出来ます。3日分あれば十分です。 歯ブラシは日本の製品がおすすめです。
化粧品	自分の肌に合うものを用意しましょう。
日焼け止め	日差しが強いです。現地も日本も同じくらいの価格です。
時計	目覚まし時計、腕時計があると便利です
ソーイングセット	非常時に便利です
蚊 虫対策	日本の商品でも現地の商品でも良いです。 感染症に備えて蚊よけ対策に心掛けてください。
デジタルカメラ	フィリピンでは電子製品が高いです。
変圧器	日本の家電製品でも100v~240v周波数が50. 60となっているものは変圧器の必要なくフィリピンで使えます。まずは確認を！！
ドライヤー	100v~240v周波数が50. 60となっているものは変圧器の必要なくフィリピンで使えます。 変圧器は高価ですが、ドライヤーは600ペソ程度で現地で購入可能です。
ハンガー	洋服を掛けるハンガーの支給は基本的にしていません。 現地で購入するか、日本から用意してください。
電池	フィリピンで購入した電池が1日で使えなくなってしまうと何度も聞いています。 電池が必要な方は必ず日本から用意してください。
ティッシュペーパー	学校ではティッシュペーパーの支給はしていません。 1ロールは用意していると便利です。
ぞうきん	現地でもとても安く購入出来ます。
バスタオル	バスタオルは4枚以上あると便利です。

ピックアップの案内

国際線の場合

★フィリピンに着いたら入国審査に向かいます。審査には長時間待つ場合が多いので急いで歩くことをお勧めします。

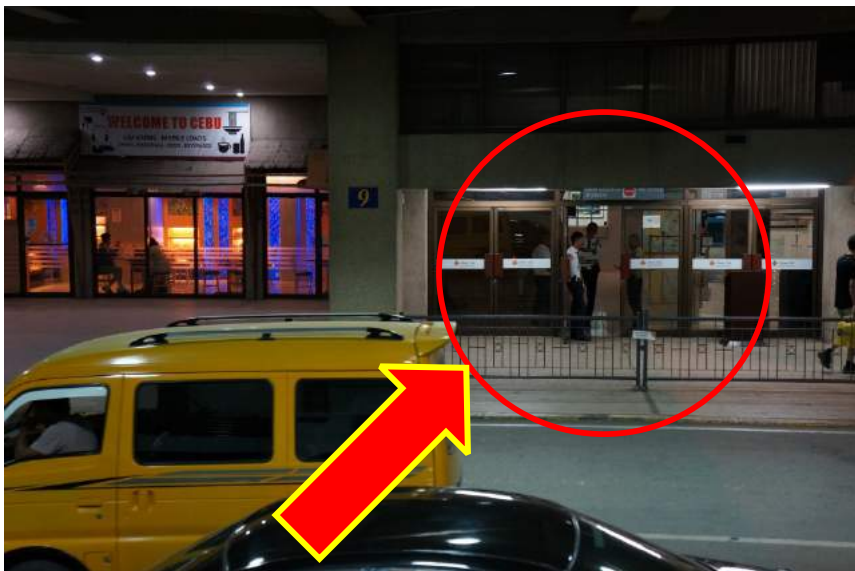
★入国手続きが終わってから荷物を受けると出口はすぐ近くにあります。

出口から出て目の前の横断歩道を渡るとJICのスタッフが看板を持って待っています。

横断歩道より内側、空港内にピックアップスタッフは立ち入れません。

★たくさんの学校が迎えに来ています、分からない時は他の学校のスタッフとも助け合っています。
勇気を出して声をかけてみてください。

★スタッフに会う為には必ず出口から出てください。



警備員が立っているところが出口です。ここから出て右に来てください。



出口を出て右側に待機場所があります。



看板を持って立っています。

国内線の場合

2015年から国内線の出口に待機場所が出来ました。
荷物を受け取り



受け取り場所から振り向くと出口があります。



出口を出てすぐにスタッフがJICの看板を持って待っています。



JICスタッフが上記の看板を持って待っています。
飛行機が遅延してしまっても必ず待っています。安心してください。

空港からタクシーで行く方法

空港からタクシーに乗って運転手さんに

「Cebu City Limbong street behind Mabolo Church」と伝えてください。

費用は昼は 200ペソくらい、深夜は、250ペソくらいです。

緊急事態の場合、下記にご連絡ください。

CEBU JIC

Contacts (OCT. 2017)



Korean Staff

Ms. Sharon

Globe 0906-422-7543

srimoff



Student manager(Taiwan)

Mr. Shiny

Globe 0956 879 8217

shinyliu123



Student manager(Japanese)

Ms. Sunny

Globe 0945-318-9099

sakikosunny



Japanese Staff

Ms. Ran

Globe 0905 485 1086

11040806



Student manager (Vietnamese)

Ms. Melinda

Globe 0945-318-9113

hathithuyvien94



Emergency (緊急, 긴급상황)

0916-437-6266

Mr. J park

0958-885-3511

Add. JIC LANGUAGE CENTER, Persimman Suites Bldg, Limbong street, corner C-Mina, Mabala, Cebu city, Philippines

Office 032-232-4312

* Philippines has no good telephone communication connection. Please send SMS or Kakao messages and a staff will call you back immediately.

* 필리핀은 통신사정이 좋지 못해 바로 통화가 안 될 때가 많습니다. 문자나 카카오톡으로 내용을 남겨주세요, 스캠이 확인 후 바로 연락할 것입니다.